



八頭町立郡家東小学校 学校だより
ふるさとを愛し 志を立て 自立して生きる児童の育成



輝く瞳をもつ子供

第2号 R5. 4. 28
八頭郡八頭町稲荷310番地
TEL 0858-73-0010
FAX 0858-73-0011
E-mail
kogee-e@mailk.torikyo.ed.jp



読書を楽しむ

校長 盛田 里美



輝き広場の藤の花が美しく色づき、子供たちの登下校や遊びの様子を見守ってくれているようです。新しい学年の生活にも少しずつ慣れて4月初めの緊張がとけ、自然な笑顔が見られるようになってきたように感じます。

慌ただしく過ぎていく4月なので、気にとめられにくいのですが毎年4月23日は「子ども読書の日」です。学校では図書館オリエンテーションも終わり、子供たちが毎朝本を借りに行く姿が見られるようになりました。数ある本の中で自分の興味関心にぴったり当てはまる本を探すのは至難の業ですが、まずはたくさんの本に触れてほしいと思います。多読のポイントを調べてみると



「やさしいレベルから読む」

「辞書を引かないで読む」

「わからないところは飛ばして読む」

「進まなくなったら、他の本を読む」



とありました。

それでいいと思います。読書離れと言われますが、子供はもともと本が大好きです。選書に困って図書館に行かなくなるということがないよう環境を整えていきたいと思います。

世の中で活躍していると言われる人の多くは、たくさん本を読んでいます。決して活躍する人になりたいから読書をしているわけではないと思います。はじめに読んだ本から次の本へとつながったのか、誰かに勧められたからなのか、読みたいから読んでいる。もちろん、私たちは読書からの学力向上や視野の広い人になることも期待しますが、「楽しいから本を読む」「この本面白かったでと声をかけ合える」学校にしていきたいです。

(私も学校図書館で「江戸の笑い」と「南総里見八犬伝」を借りてみました。)

